

(様式1)

平成25年3月6日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.5	0.102	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.5	0.023	0.023	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.6	1	0.036	0.040	0.041
	2	0.038	0.040	
	3	0.040	0.044	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12
H25.2.1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月6日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.5	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.5	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.6	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月6日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.5	0.100	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.5	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.6	1	0.037	0.039	0.041
	2	0.046	0.045	
	3	0.040	0.041	
	4	0.043	0.042	
	5	0.041	0.039	
	6	0.038	0.044	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.26	0.098	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.26	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.27	1	0.039	0.039	0.041
	2	0.034	0.038	
	3	0.038	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.26	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.26	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.27	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.26	0.101	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.26	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.27	1	0.043	0.044	0.041
	2	0.041	0.039	
	3	0.036	0.043	
	4	0.040	0.042	
	5	0.040	0.043	
	6	0.038	0.043	
	7	0.037	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月26日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.25	0.104	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.25	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.26	1	0.039	0.035	0.041
	2	0.038	0.037	
	3	0.040	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月26日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.25	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.25	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.26	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月26日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.25	0.102	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.25	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.26	1	0.042	0.043	0.041
	2	0.036	0.036	
	3	0.041	0.040	
	4	0.039	0.041	
	5	0.041	0.040	
	6	0.035	0.037	
	7	0.039	0.040	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月25日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 3. 22	0.100	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 3. 22	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 3. 25	1	0.041	0.040	0.042
	2	0.034	0.036	
	3	0.042	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134	セシウム 137	合計 (A)
H25. 1. 10	ND (10)	12 (11)	12
H25. 2. 1	ND (17)	ND (20)	ND
H25. 3. 1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.22	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.22	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.25	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.22	0.099	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.22	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.25	1	0.045	0.043	0.042
	2	0.043	0.043	
	3	0.037	0.040	
	4	0.036	0.040	
	5	0.041	0.046	
	6	0.041	0.039	
	7	0.041	0.040	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月22日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.21	0.098	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.21	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.22	1	0.037	0.042	0.041
	2	0.033	0.041	
	3	0.039	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.21	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.21	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.22	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.21	0.102	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.21	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.22	1	0.038	0.043	0.041
	2	0.040	0.043	
	3	0.037	0.038	
	4	0.042	0.041	
	5	0.040	0.042	
	6	0.040	0.040	
	7	0.036	0.044	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月21日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.19	0.099	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.19	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.21	1	0.040	0.042	0.042
	2	0.042	0.037	
	3	0.040	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月21日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.19	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.19	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.21	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月21日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.19	0.102	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.19	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.21	1	0.036	0.041	0.042
	2	0.038	0.042	
	3	0.040	0.038	
	4	0.035	0.043	
	5	0.041	0.038	
	6	0.041	0.047	
	7	0.039	0.038	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 3 月 19 日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 3. 18	0.099	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 3. 18	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 3. 19	1	0.035	0.038	0.042
	2	0.038	0.045	
	3	0.039	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134	セシウム 137	合計 (A)
H25. 1. 10	ND (10)	12 (11)	12
H25. 2. 1	ND (17)	ND (20)	ND
H25. 3. 1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月19日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.18	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.18	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.19	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月19日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.18	0.103	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.18	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.19	1	0.045	0.042	0.042
	2	0.041	0.043	
	3	0.044	0.039	
	4	0.041	0.040	
	5	0.043	0.041	
	6	0.039	0.039	
	7	0.041	0.039	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月18日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.15	0.102	0.088

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.15	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.18	1	0.033	0.044	0.041
	2	0.034	0.041	
	3	0.038	0.043	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月18日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.15	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.15	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.18	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月18日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.15	0.100	0.088

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.15	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.18	1	0.042	0.037	0.041
	2	0.037	0.045	
	3	0.039	0.042	
	4	0.043	0.041	
	5	0.040	0.040	
	6	0.039	0.038	
	7	0.041	0.046	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月15日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.14	0.100	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.14	0.025	0.022	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.15	1	0.038	0.039	0.041
	2	0.038	0.038	
	3	0.035	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月15日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.14	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.14	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.15	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月15日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.14	0.103	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.14	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.15	1	0.035	0.040	0.041
	2	0.040	0.041	
	3	0.042	0.040	
	4	0.035	0.036	
	5	0.038	0.041	
	6	0.039	0.039	
	7	0.045	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月14日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.13	0.103	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.13	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.14	1	0.034	0.039	0.041
	2	0.039	0.040	
	3	0.038	0.044	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月14日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.13	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.13	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.14	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月14日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.13	0.104	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.13	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.14	1	0.040	0.042	0.041
	2	0.043	0.041	
	3	0.039	0.042	
	4	0.038	0.042	
	5	0.040	0.041	
	6	0.039	0.036	
	7	0.042	0.040	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月13日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.12	0.098	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.12	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.13	1	0.034	0.041	0.041
	2	0.036	0.042	
	3	0.035	0.038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月13日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.12	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.12	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.13	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月13日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.12	0.101	0.095

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.12	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.13	1	0.040	0.037	0.041
	2	0.041	0.042	
	3	0.044	0.037	
	4	0.041	0.041	
	5	0.039	0.045	
	6	0.037	0.042	
	7	0.039	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月12日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.11	0.100	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.11	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.12	1	0.035	0.042	0.041
	2	0.041	0.034	
	3	0.039	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月12日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.11	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.11	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.12	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月12日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.11	0.102	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.11	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.12	1	0.037	0.043	0.041
	2	0.044	0.046	
	3	0.042	0.045	
	4	0.037	0.044	
	5	0.037	0.037	
	6	0.033	0.045	
	7	0.044	0.038	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月11日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.8	0.098	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.8	0.026	0.024	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.11	1	0.038	0.044	0.052
	2	0.039	0.040	
	3	0.041	0.043	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12
H25.2.1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月11日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.8	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.8	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.11	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月11日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.8	0.099	0.089

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.8	0.031	0.024	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.11	1	0.037	0.042	0.052
	2	0.043	0.043	
	3	0.038	0.041	
	4	0.040	0.040	
	5	0.040	0.039	
	6	0.036	0.039	
	7	0.039	0.042	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 3 月 8 日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 3. 7	0. 105	0. 091

※搬出基準: (A)  $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 3. 7	0. 025	0. 023	0. 002

※搬出基準: (C)  $\leq 0. 01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 3. 8	1	0. 040	0. 038	0. 041
	2	0. 038	0. 042	
	3	0. 040	0. 042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計 (A)
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12
H25. 2. 1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月8日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.7	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.7	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.8	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月8日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.7	0.105	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.7	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.8	1	0.043	0.035	0.041
	2	0.036	0.043	
	3	0.038	0.044	
	4	0.037	0.050	
	5	0.041	0.043	
	6	0.038	0.041	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月7日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25.3.6	0.101	0.088

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25.3.6	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25.3.7	1	0.035	0.040	0.041
	2	0.041	0.040	
	3	0.036	0.040	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計 (A)
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12
H25.2.1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月7日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.6	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.6	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.7	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月7日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.6	0.102	0.088

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.6	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.7	1	0.044	0.050	0.041
	2	0.038	0.048	
	3	0.039	0.039	
	4	0.040	0.039	
	5	0.044	0.039	
	6	0.038	0.042	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 3 月 29 日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 3. 28	0.100	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 3. 28	0.025	0.024	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 3. 29	1	0.043	0.046	0.042
	2	0.038	0.037	
	3	0.039	0.042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134	セシウム 137	合計 (A)
H25. 1. 10	ND (10)	12 (11)	12
H25. 2. 1	ND (17)	ND (20)	ND
H25. 3. 1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.28	0.110	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.28	0.031	0.024	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.29	1	0.037	0.045	0.042
	2	0.044	0.043	
	3	0.043	0.043	
	4	0.047	0.040	
	5	0.045	0.040	
	6	0.045	0.042	
	7	0.038	0.040	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19
H25.3.1	ND (14)	ND (11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年3月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.27	0.097	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.27	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.28	1	0.034	0.039	0.042
	2	0.036	0.038	
	3	0.039	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H25.1.10	ND (10)	12 (11)	12
H25.2.1	ND (17)	ND (20)	ND
H25.3.1	ND (18)	ND (20)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月28日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.27	(搬出なし)	

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.27	(搬出なし)		

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.28	1	(搬出なし)		
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25.1.10	ND (10)	ND (13)	ND
H25.2.1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年3月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.3.27	0.098	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.3.27	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.3.28	1	0.042	0.048	0.042
	2	0.039	0.042	
	3	0.043	0.045	
	4	0.037	0.042	
	5	0.042	0.037	
	6	0.038	0.042	
	7	0.045	0.041	

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19
H25.3.1	ND	(14)	ND	(11)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。